

1 本会議審議経過

○平成13年1月31日（水）

開会 午前10時2分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員大門実紀史君を議院に紹介した。

日程第2 常任委員の選任

議長は、内閣委員、総務委員、法務委員、外交防衛委員、財政金融委員、文教科学委員、厚生労働委員、農林水産委員、経済産業委員、国土交通委員、環境委員、国家基本政策委員、予算委員、決算委員、行政監視委員、議院運営委員及び懲罰委員を指名した。

日程第3 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	江本	孟紀君
総務委員長	溝手	顕正君
法務委員長	日笠	勝之君
外交防衛委員長	服部	三男雄君
財政金融委員長	伊藤	基隆君
文教科学委員長	市川	一朗君
厚生労働委員長	中島	真人君
農林水産委員長	太田	豊秋君
経済産業委員長	加藤	紀文君
国土交通委員長	今泉	昭君
環境委員長	吉川	春子君
国家基本政策委員長	本岡	昭次君
予算委員長	岡野	裕君
決算委員長	谷川	秀善君
行政監視委員長	統	訓弘君
議院運営委員長	山崎	正昭君
懲罰委員長	橋本	敦君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、

金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員25名から成る金融問題及び経済活性化に関する特別委員会、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時10分

再開 午後4時1分

日程第4 国務大臣の演説に関する件

森内閣総理大臣は施政方針に関し、河野外務大臣は外交に関し、宮澤財務大臣は財政に関し、麻生国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後5時25分

○平成13年2月6日（火）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

久保亘君、竹山裕君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午後0時34分

○平成13年2月7日（水）

開会 午前10時1分

議長は、新たに当選した柳川覺治君を議院に紹介した後、財政金融委員に指名した。

裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員上杉光弘君、竹山裕君、橋本敦君、同予備員大脇雅子君、裁判官訴追委員吉川春子君、照屋寛徳君、同予備員鈴木政二君、山崎力君、阿部幸代君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、

裁判官弾劾裁判所裁判員に清水嘉与子君、陣内孝雄君、池田幹幸君、

同予備員に林紀子君（第4順位）、

裁判官訴追委員に畑野君枝君、山本正和君、

同予備員に小泉親司君（第3順位）、大沢辰美君（第4順位）、大脇雅子君（第5順位）、

皇室会議予備議員に竹山裕君（第1順位）、

皇室経済会議予備議員に谷本巍君（第2順位）、

検察官適格審査会委員に吉村剛太郎君、藁科満治君、

同予備委員に山下善彦君（吉村剛太郎君の予備委員）、宮本岳志君（藁科満治君の予備委員）、

日本ユネスコ国内委員会委員に狩野安君、
国土審議会委員に大島慶久君、陣内孝雄君、小山峰男君、風間昶君、
国土開発幹線自動車道建設会議委員に鴻池祥肇君、吉村剛太郎君、佐藤雄平君、木庭健太郎君を指名した。

また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第3順位の月原茂皓君を第1順位とし、第4順位の大森礼子君を第2順位とした。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

木庭健太郎君、市田忠義君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時47分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、梶原敬義君、石田美栄君、星野朋市君、堂本暁子君、田村秀昭君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時49分

○平成13年2月14日（水）

開会 午後0時31分

日程第1 平成12年度の水田農業経営確立助成補助金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対1にて可決された。

散会 午後0時35分

○平成13年2月21日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

国家公安委員会委員に安崎暁君、

航空事故調査委員会委員に勝野良平君、加藤晋君を任命することに賛成123、反対75にて同意することに決し、

労働保険審査会委員に小川英明君、千葉省三君を任命することに賛成199、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

航空事故調査委員会委員長に佐藤淳造君、同委員に垣本由紀子君、山根皓三郎君を任命することに賛成152、反対45にて同意することに決した。

散会 午前10時5分

○平成13年2月26日（月）

開会 午前10時1分

日程第1 議員辞職の件

本件は、村上正邦君の辞職を許可することに決した。

散会 午前10時3分

○平成13年3月7日（水）

開会 午後0時31分

議長は、新たに当選した議員宮崎秀樹君を議院に紹介した後、財政金融委員に指名した。

日程第1 議員辞職の件

本件は、岩瀬良三君の辞職を許可することに決した。

散会 午後0時33分

○平成13年3月9日（金）

開会 午後0時1分

日程第1 平成13年度における公債の発行の特例に関する法律案、法人税法等の一部を改正する法律案及び租税特別措置法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、宮澤財務大臣から趣旨説明があった後、櫻井充君、大門実紀史君、大淵絹子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後1時27分

○平成13年3月14日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 内閣総理大臣森喜朗君問責決議案（久保亘君外7名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、直嶋正行君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成105、反対138にて否決された。

散会 午前11時17分

○平成13年3月16日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 中央選挙管理委員会及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、

中央選挙管理委員会に浅野大三郎君、石原輝君、田中昭一君、浅井美幸君、鷲野忠雄君、

同予備委員に元宿仁君、金井和夫君、西川洋君、鳥居一雄君、松井繁明君を指名した。

国務大臣の報告に関する件（平成13年度地方財政計画について）

地方税法等の一部を改正する法律案、地方交付税法等の一部を改正する法律案及び公害の防止に関する事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、日程に追加し、片山総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、高橋千秋君、八田ひろ子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時4分

○平成13年3月23日（金）

開会 午後0時2分

議長は、新たに当選した議員黒岩秩子君を議院に紹介した後、厚生労働委員に指名した。

日程第1 国務大臣の報告に関する件（米国訪問及びえひめ丸衝突事故に関する報告について）

本件は、森内閣総理大臣から報告があった後、齋藤勁君、緒方靖夫君、三重野栄子君がそれぞれ質疑をした。

住宅金融公庫法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、扇国土交通大臣から趣旨説明があった後、寺崎昭久君が質疑をした。

国立国会図書館法の規定により行政各部門に置かれる支部図書館及びその職員に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対0にて全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散会 午後1時52分

○平成13年3月26日（月）

開会 午後0時1分

日程第1 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律案（閣法第20号）及び公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律案（参第15号）（趣旨説明）

本件は、町村文部科学大臣、本院議員本岡昭次君から順次趣旨説明があった後、石田美栄君、畑野君枝君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午後1時19分

再開 午後4時6分

平成13年度一般会計予算

平成13年度特別会計予算

平成13年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があり、千葉景子君から第1の議案及び第2の議案に対する千葉景子君外2名提出の修正案の趣旨説明があつて、討論の後、修正案を本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成104、反対135にて否決、次いで原案は本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成135、反対106にて可決された。

散会 午後5時39分

○平成13年3月28日（水）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、
人事官に小澤治文君、
会計検査院情報公開審査会委員に碓井光明君、五代利矢子君、隅田一豊君、
原子力安全委員会委員に飛岡利明君、
情報公開審査会委員に饗庭孝典君、秋山幹男君、小早川光郎君、戸松秀典君、
中央更生保護審査会委員に山上皓君、
日本銀行政策委員会審議委員に須田美矢子君、
中央労働委員会委員に上村直子君、林紀子君を任命することに、賛成214、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、
原子力安全委員会委員に鈴木篤之君、
情報公開審査会委員に櫻井龍子君を任命することに、賛成178、反対36にて同意することに決し、
情報公開審査会委員に清水湛君を任命することに、賛成125、反対89にて同意することに決し、
情報公開審査会委員に住田裕子君を任命することに、賛成179、反対35にて同意することに決し、
情報公開審査会委員に藤田宙靖君を任命することに、賛成190、反対22にて同意することに決し、
情報公開審査会委員に吉村徳則君を任命することに、賛成130、反対84にて同意することに決し、
中央社会保険医療協議会委員に星野進保君を任命することに、賛成200、反対11にて同意することに決した。

日程第1 踏切道改良促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 新産業都市建設促進法等を廃止する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 下級裁判所の設立及び管轄区域に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 戦傷病者戦没者遺族等援護法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 平成13年度における国民年金法による年金の額等の改定の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 平成13年度における公債の発行の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

付)

日程第8 法人税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 租税特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7及び第9は賛成122、反対91にて可決、日程第8は賛成180、反対34にて可決された。

日程第10 地方税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 公害の防止に関する事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第10及び第11は賛成123、反対91にて可決、日程第12は賛成214、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時36分

○平成13年3月30日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 沖縄振興開発特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 農林漁業金融公庫法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 放送法第37条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成209、反対0にて全会一致をもって可決、日程第5は賛成210、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第6 関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対23にて可決された。

日程第7 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第9 金融機関等が有する根抵当権により担保される債権の譲渡の円滑化のための臨時措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対23にて可決された。

日程第10 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成121、反対88にて可決された。

日程第11 労働時間の短縮の促進に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第12 住宅金融公庫法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第13 高齢者の居住の安定確保に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第12は賛成158、反対51にて可決、日程第13は賛成211、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時37分

○平成13年4月2日（月）

開会 午後0時1分

犯罪被害者等給付金支給法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、伊吹国務大臣から趣旨説明があった後、江田五月君が質疑をした。

日程第1 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時40分

○平成13年4月4日（水）

開会 午前10時1分

自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、川口環境大臣から趣旨説明があった後、福山哲郎君、岩佐恵美君、清水澄子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律案（共生社会に関する調査会長提出）

本案は、共生社会に関する調査会長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成201、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対9にて可決された。

日程第3 農林漁業金融公庫法の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対22にて可決された。

散会 午前11時31分

○平成13年4月6日（金）

開会 午前10時1分

経済社会の変化に対応する円滑な再就職を促進するための雇用対策法等の一部を改正する等の法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、坂口厚生労働大臣から趣旨説明があった後、長谷川清君、大脇雅子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 環境省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成185、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 犯罪被害者等給付金支給法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 障害者等に係る欠格事由の適正化等を図るための医師法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり修正議決された。

散会 午前11時16分

○平成13年4月11日（水）

開会 午前10時1分

農業者年金基金法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、谷津農林水産大臣から趣旨説明があった後、郡司彰君、須藤美也子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 宮内庁法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 税理士法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対23にて可決された。

日程第3 伝統的工芸品産業の振興に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時7分

○平成13年4月18日（水）

開会 午前10時1分

京都議定書発効のための国際合意の実現に関する決議案（山崎正昭君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることにし、山崎正昭君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成190、反対0にて全会一致をもって可決された。

川口環境大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第1 国際電気通信連合憲章（1992年ジュネーヴ）を改正する文書（全権委員会議（1994年京都）において採択された改正）及び国際電気通信連合条約（1992年ジュネーヴ）を改正する文書（全権委員会議（1994年京都）において採択された改正）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 全権委員会議（1994年京都）において改正された国際電気通信連合憲章（1992年ジュネーヴ）を改正する文書（全権委員会議（1998年ミネアポリス）において採択された改正）及び全権委員会議（1994年京都）において改正された国際電気通信連合条約（1992年ジュネーヴ）を改正する文書（全権委員会議（1998年ミネアポリス）において採択された改正）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 航空事故調査委員会設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 経済社会の変化に対応する円滑な再就職を促進するための雇用対策法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成174、反対18にて可決された。

散会 午前10時19分

○平成13年4月26日（木）

開会 午後1時31分

日程第1 内閣総理大臣の指名

本件は、記名投票の結果（投票総数246、過半数124）、衆議院議員小泉純一郎君が138票をもって指名された。

散会 午後1時59分

○平成13年5月7日（月）

開会 午後2時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

小泉内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後2時23分

○平成13年5月10日（木）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

勝木健司君、竹山裕君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午後0時4分

○平成13年5月11日（金）

開会 午前10時1分

裁判官訴追委員辞任の件

本件は、南野知恵子君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、裁判官訴追委員に佐々木知子君、国土審議会委員に山下栄一君を指名した。

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

浜四津敏子君、市田忠義君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時41分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、谷本巍君、小林元君、月原茂皓君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時4分

○平成13年5月16日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 郵便振替法及び簡易郵便局法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式

投票をもって採決の結果、賛成181、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 農住組合法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第3 都市緑地保全法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時8分

○平成13年5月25日（金）

開会 午前10時1分

石油の安定的な供給の確保のための石油備蓄法等の一部を改正する等の法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、平沼経済産業大臣から趣旨説明があった後、平田健二君が質疑をした。

日程第1 計量法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成181、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時39分

○平成13年5月28日（月）

開会 午後0時1分

日程第1 確定給付企業年金法案（趣旨説明）

本件は、坂口厚生労働大臣から趣旨説明があった後、木俣佳丈君が質疑をした。

散会 午後0時38分

○平成13年5月30日（水）

開会 午後0時38分

道路交通法の一部を改正する法律案及び自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、村井国務大臣から趣旨説明があった後、谷林正昭君が質疑をした。

日程第1 測量法及び水路業務法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 刑法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 国有財産法第13条第1項の規定に基づき、国会の議決を求めるの件

本件は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成169、反対35にて可決された。

日程第5 電気通信役務利用放送法案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成176、反対24にて可決された。

日程第6 水道法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 農業者年金基金法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成125、反対79にて可決された。

散会 午後1時37分

○平成13年6月1日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 通信・放送融合技術の開発の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 電気通信基盤充実臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成150、反対23にて可決された。

日程第3 弁護士法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成177、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 国立学校設置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成175、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 電子消費者契約及び電子承諾通知に関する民法の特例に関する法律案（内閣提出）

日程第6 不正競争防止法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成172、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 倉庫業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成142、反対31にて可決された。

日程第8 自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成173、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 防衛庁設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成140、反対33にて可決された。

旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、扇国土交通大臣から趣旨説明があった後、山下八洲夫君が質疑をした。

散会 午前11時3分

○平成13年6月6日（水）

開会 午前10時6分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、証券取引等監視委員会委員長に高橋武生君、同委員に野田晃子君、預金保険機構監事に中嶋敬雄君、公害等調整委員会委員に磯部力君、日本放送協会経営委員会委員に大下龍介君、北島哲夫君、小林緑君、佐々木涼子君、鳥井信一郎君、宇宙開発委員会委員に川崎雅弘君、労働保険審査会委員に氣賀澤克己君、佐藤歳二君、中央社会保険医療協議会委員に飯野靖四君、村田幸子君、社会保険審査会委員に大槻玄太郎君、航空・鉄道事故調査委員会委員に佐藤泰生君、中川聡子君、松浦純雄君、宮本昌幸君、山口浩一君を任命することに賛成179、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、証券取引等監視委員会委員に川岸近衛君を任命することに賛成138、反対44にて同意することに決し、預金保険機構理事に篠原興君、松田京司君、日本銀行政策委員会審議委員に中原眞君を任命することに賛成159、反対22にて同意することに決し、預金保険機構理事に廣瀬権君を任命することに賛成148、反対32にて同意することに決し、公害等調整委員会委員に田辺淳也君を任命することに賛成149、反対34にて同意することに決した。

水産基本法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、武部農林水産大臣から趣旨説明があった後、和田洋子君が質疑をした。

電気通信事業法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、片山総務大臣から趣旨説明があった後、内藤正光君が質疑をした。

日程第1 国際労働機関憲章の改正に関する文書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 最悪の形態の児童労働の禁止及び撤廃のための即時の行動に関する条約（第182号）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 相互承認に関する日本国と欧州共同体との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成180、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 土地改良法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対45にて可決された。

日程第5 気象業務法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 水防法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時23分

○平成13年6月8日（金）

開会 午前10時1分

ハンセン病問題に関する決議案（山崎正昭君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、山崎正昭君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成175、反対0にて全会一致をもって可決された。

坂口厚生労働大臣は、本決議について所信を述べた。

短期社債等の振替に関する法律案、株券等の保管及び振替に関する法律の一部を改正する法律案、地方税法の一部を改正する法律案及び租税特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、柳澤金融担当大臣、片山総務大臣、塩川財務大臣から順次趣旨説明があった後、前川忠夫君、笠井亮君、福島瑞穂君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 農業協同組合法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第2 農林中央金庫法案（内閣提出）

日程第3 漁船法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成150、反対21にて委員長報告のとおり修正議決、日程第2は賛成149、反対21にて可決、日程第3は賛成170、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 電波法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員会理事から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成149、反対21にて可決された。

日程第5 中間法人法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成171、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 確定給付企業年金法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成150、反対21にて可決された。

散会 午前11時37分

○平成13年6月13日（水）

開会 午前10時1分

行政機関が行う政策の評価に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、片山総務大臣から趣旨説明があった後、浅尾慶一郎君が質疑をした。

確定拠出年金法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、坂口厚生労働大臣から趣旨説明があった後、朝日俊弘君、井上美代君、大脇雅子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 2001年の国際コーヒー協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 文化交流に関する日本国政府とロシア連邦政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 税関手続の簡易化及び調和に関する国際規約の改正議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 道路交通法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成180、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 債権管理回収業に関する特別措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成148、反対32にて可決された。

日程第7 石油の安定的な供給の確保のための石油備蓄法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成155、反対22にて可決された。

散会 午前11時51分

○平成13年6月15日（金）

開会 午前10時1分

議長は、新たに当選した議員金石清禪君を議院に紹介した後、同君を財政金融委員に指名した。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案、学校教育法の一部を改正する法律案及び社会教育法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、遠山文部科学大臣から趣旨説明があった後、佐藤泰介君、山下栄一君、阿部幸代君、三重野栄子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成175、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 環境事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律案（衆議院提出）

以上3案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2及び日程第4は賛成178、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成112、反対65にて可決された。

日程第5 基盤技術研究円滑化法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成163、反対14にて可決された。

日程第6 旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成164、反対14にて可決された。

日程第7 電気通信事業法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成164、反対14にて可決された。

日程第8 ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給等に関する法律案（衆議院提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 正午

○平成13年6月20日（水）

開会 午前10時1分

土地収用法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、扇国土交通大臣から趣旨説明があった後、寺崎昭久君、緒方靖夫君がそれぞれ質疑をした。

林業基本法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、武部農林水産大臣から趣旨説明があった後、広中和歌子君が質疑をした。

日程第1 温泉法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 浄化槽法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対1にて可決された。

日程第3 商工会法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 地方税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成117、反対78にて可決された。

日程第5 特殊法人等改革基本法案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成163、反対34にて可決された。

日程第6 短期社債等の振替に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 株券等の保管及び振替に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 租税特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上4案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6、第7及び第9は賛成175、反対22にて可決、日程第8は賛成118、反対78にて可決された。

散会 午前11時39分

○平成13年6月22日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 特定融資枠契約に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成166、反対19にて可決された。

日程第2 水産基本法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 海洋生物資源の保存及び管理に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 漁業法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 漁港法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上4案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2、第3及び第5は賛成189、反対0にて全会一致をもって可決、日程第4は賛成168、反対19にて可決された。

日程第6 行政機関が行う政策の評価に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 行政書士法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成189、反対0にて全会一致をもって可決、日程第7は賛成178、反対8にて可決された。

日程第8 確定拠出年金法案（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成157、反対31にて可決された。

日程第9 商法等の一部を改正する等の法律案（衆議院提出）

日程第10 商法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成116、反対73にて可決された。

日程第11 自動車損害賠償保障法及び自動車損害賠償責任再保険特別会計法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成169、反対20にて可決された。

国際問題に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

国民生活・経済に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があった。

共生社会に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、共生社会に関する調査会長から報告があった。

少子化対策推進に関する決議案（久保亘君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、久保亘君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成178、反対0にて全会一致をもって可決された。

坂口厚生労働大臣は、本決議について所信を述べた。

散会 午前10時59分

○平成13年6月27日（水）

開会 午前10時1分

元議員小平芳平君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 平成10年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第2 平成10年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第3 平成10年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所

管経費増額調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第4 平成11年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第5 平成11年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第6 平成11年度特別会計予算総則第13条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第7 平成11年度一般会計公共事業等予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第150回国会内閣提出、第151回国会衆議院送付）

日程第8 平成10年度一般会計歳入歳出決算、平成10年度特別会計歳入歳出決算、平成10年度国税収納金整理資金受払計算書、平成10年度政府関係機関決算書

日程第9 平成10年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第10 平成10年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上10件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第3は賛成124、反対82にて承諾することに決し、日程第2は賛成147、反対59にて承諾することに決し、日程第4、第6及び第7は賛成127、反対79にて承諾することに決し、日程第5は賛成149、反対57にて承諾することに決し、日程第8はまず賛成123、反対82にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成206、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第9は賛成171、反対34にて是認することに決し、日程第10は賛成191、反対12にて是認することに決した。

小泉内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第11 小型船舶の登録等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第12 民事訴訟法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成175、反対31にて可決された。

日程第13 消防法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第14 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第13は賛成181、反対22にて可決、日程第14は賛成203、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第15 厚生年金保険制度及び農林漁業団体職員共済組合制度の統合を図るための農林漁業団体職員共済組合法等を廃止する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時38分

○平成13年6月29日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 特定機器に係る適合性評価の欧州共同体との相互承認の実施に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 林業基本法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 林業経営基盤の強化等の促進のための資金の融通に関する暫定措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 森林法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 土地収用法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対37にて可決された。

日程第7 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 学校教育法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 社会教育法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対43にて可決された。

日程第10乃至第21の請願

本請願は、環境委員長外4委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

国会等の移転に関する特別委員会

- 一、国会等の移転に関する調査

金融問題及び経済活性化に関する特別委員会

- 一、金融問題及び経済活性化に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

議長は、来る7月22日議員の半数が任期満了となるので挨拶をした。

副議長菅野久光君は、挨拶をした。

鎌田要人君は、謝辞を述べた。

休憩 午前10時48分

再開するに至らなかった。